

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和4年度】

主管課名(担当名)	水産振興課(水産振興担当)		
事務事業名	外来漁船誘致経済効果誘発促進事業	事業番号	12493
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	5-4 国際漁業対策
	施策目標	安全で安心した操業が持続できる国際漁業環境の実現を目指すまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	外来漁船員
	対象者の今後の予想	減少傾向
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	①漁船を新造し、花咲港へ入港実績のある船主に対し、市理事者及び漁協役員において、「外来漁船誘致の観点から「トップセールス」を行い、入港隻数の増加を目指している。 ②外来漁船員限定の「市内銭湯無料入浴券」「市内お食事サービス券」「根室水産協会朝食券」「タクシーチケット」を綴りこんだ入港歓迎リーフレットを配布することで、外来漁船員を市街地へ誘引し、市中経済の活性化を図る。	
思 図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	新規外来漁船の誘致を行うことで、当市の水揚げ増加はもとより、外来漁船員による交流人口の拡大が図られ、延いては市中経済の活性化への期待が高まる。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H30	R1	R2	R3	R4		
1 新規外来漁船入港隻数	2隻	3隻	37隻	9隻	17隻	7隻	10隻	20隻
2 無料入浴券	1,000枚	2,162枚	2,770枚	1,925枚	1,360枚	1,183枚	1,100枚	1,200枚
3 市内お食事サービス券	-	164枚	634枚	471枚	243枚	184枚	200枚	300枚
4 根室水産協会食堂朝食券	-	97枚	432枚	273枚	94枚	206枚	150枚	200枚
5 タクシー・ハイヤーチケット	-	-	-	-	226枚	134枚	-	300枚
事業費(=下記内訳計)				R4予算		R4決算		R5予算
				22,338		22,338		23,338
内 訳	国道支出金							
	地方債							
	その他			22,338		22,338		23,338
	一般財源			0		0		0
人員(人工)				0.50		0.50		0.50
職員人件費(=人員(人工)× 7,513 千円)				3,757		3,757		3,757
総事業費(=事業費+職員人件費)				26,095		26,095		27,095
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				3,728		3,728		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)				22		22		
単位コスト実績値 3(=総事業費÷成果実績値)				142		142		
単位コスト実績値 4(=総事業費÷成果実績値)				127		127		
単位コスト実績値 5(=総事業費÷成果実績値)				195		195		

#### 4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	【平成29年度】 ワンドリンク券から「市内飲食店お食事サービス券1,000円分」に拡充。 【平成30年度】 ①外来漁船員に対する市内銭湯無料入浴券の配布枚数を1枚から3枚へ拡充。 ②早朝に水揚げした漁船員の福利厚生サービスの拡充を図るため、根室水産協会朝食無料券を配布。 【令和3年度】 外来漁船員を飲食・買い出し等で市街地へ誘因するため、タクシーチケット1,000円分を配布。
今後の動向・市民ニーズなど	利用する漁業者からは、根室市外来漁船誘致促進会が取り組む、こうした福利厚生事業に対し、賞賛の声を頂いている。

#### 5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	外来漁船の入港により、安定的な水揚げが行われ、当市水産業の底支えに大きく寄与されている。また、外来漁船員に対する各種サービス券についても、外来漁船員から賞賛の声が多く寄せられているほか、市内飲食店や銭湯からも利用率が高いことなどから、本事業の継続を望む声も寄せられている結果を踏まえると、目的に即した成果が得られているものと考えられる。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能  本事業は、漁業関係者のみならず、市中経済全体に波及する事業であることから、従来通り、市が主体となって取り組む必要がある。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない  現状ではない。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない  現状ではない。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない  現状ではない。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 既に負担がある  本事業の実施にあたり、根室市外来漁船誘致促進会会員より負担金を徴している。

#### 6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和5年11月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和4年度】

主管課名(担当名)	水産加工振興センター(水産加工振興センター担当)		
事務事業名	水産加工振興センター整備事業	事業番号	10753
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	5-4 水産食品製造業の振興
	施策目標	豊かな水産資源を生かした水産食品製造業が盛んなまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	市内水産加工企業、市内漁業協同組合
	対象者の今後の予想	増加
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	根室市水産加工振興センターの施設設備と加工機器の充実・導入を図ることにより、根室産水産加工食品の商品開発拠点として、市内事業者によるマーケットニーズに対応した付加価値の高い水産加工食品の開発と生産を促進させる。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	市内事業者の施設利用増加により、市内事業者による品質の高い根室産水産物の商品開発力及び製造生産力、販売促進力を向上させる。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値(R1)	実績値					目標値(R2)	目標値(R7)
		H30	R1	R2	R3	R4		
1 適正に管理する施設	1施設	-	-	1施設	1施設	1施設	1施設	1施設
2 水産加工振興センター施設利用者人数	409人	487人	474人	545人	517人	890人	421人	488人
3								
4								
事業費(=下記内訳計)				R4予算		R4決算		R5予算
				2,200		2,156		0
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他							0
	一般財源			2,200		2,156		0
人員(人工)				0.04		0.04		
職員人件費(=人員(人工)×7,513千円)				301		301		0
総事業費(=事業費+職員人件費)				2,501		2,457		0
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				2,501		2,457		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)				2.81		2.42		

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	品質の優れた根室産水産加工品を開発し、消費者への提供に資する事業であるが、事務事業の効率化と成果向上のため、類似事業との連携が必要である。
今後の動向・市民ニーズなど	優れた品質の根室産水産物の開発活動は、市内水産加工業者にとっても重要な課題であるため、市民ニーズはある。

## 5 事務事業の評価

	<input type="checkbox"/> 結びついている <input checked="" type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	品質の優れた根室産水産加工品を開発し、消費者への提供に資する事業であり、事業の一定の有効性は認められる。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか（民間、NPO等）	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 企業における商品開発活動を支援するため、市が実施すべきである。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 品質の優れた根室産水産加工品を開発し、消費者への提供に資する事業であるが、事務事業の効率化と成果向上のため、類似事業との連携が必要である。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 各種補助・助成事業の活用の検討。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 商品開発拠点としての施設整備であることから、他事業との統合は考えにくい。
カ. 受益者に負担をいただく（又は負担を見直す）可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 商品開発向上を課題としている事業者を対象としており、受益者負担は困難である。

## 6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続（ <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替） <input type="checkbox"/> 終期設定あり（R 年度末終了予定） <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和5年11月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和4年度】

主管課名(担当名)	水産加工振興センター(水産加工振興センター担当)		
事務事業名	沿岸漁業資源利活用研究開発事業(加工流通)	事業番号	12679
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	5-4 水産食品製造業の振興
	施策目標	豊かな水産資源を活かした水産食品製造業が盛んなまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	市内水産加工企業、市内漁業協同組合
	対象者の今後の予想	増加
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	①沿岸漁業資源や低・未利用魚種を活用した付加価値の高い商品と利活用技術の開発活動 ②非破壊型脂質測定技術を活用した根室産水産物の付加価値向上と地元漁業者・漁協によるブランド化に向けた取組みの支援	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	沿岸漁業資源や低・未利用魚種を活用した付加価値の高い商品開発と地元漁業者・漁協による地域特産魚種のブランド化の推進による商品化が実現することにより、新たな市場開拓・拡大が期待できる。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H29)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H30	R1	R2	R3	R4		
1 水産加工食品の試作品件数	3件	5件	6件	7件	7件	8件	5件	7件
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)				R4予算		R4決算		R5予算
内訳	国道支出金	※再掲(事業費は5-2で計上)						
	地方債							
	その他							
	一般財源							
人員(人工)				R4予算		R4決算		R5予算
職員人件費	(=人員(人工) × 7,513 千円)	0	0	0	0	0	0	
総事業費(=事業費+職員人件費)				0	0	0	0	
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)								
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)								

#### 4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	市内水産加工企業や地元漁業者・漁協による商品化実現に向けて、技術移転手法と合わせて、販路開拓の取組みを視野に入れた事業者連携の強化が必要である。
今後の動向・市民ニーズなど	沿岸漁業資源や低・未利用魚種を活用した付加価値の高い商品開発と地元漁業者・漁協による地域特産魚種のブランド化の推進による商品化が実現することにより、新たな市場開拓・拡大が可能となるため、市内水産加工業界や漁協関係からのニーズはある。

#### 5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	開発された商品や加工技術について、市内水産加工業者及び地元漁協等に対しての技術指導・支援による商品開発とブランド化に向けた活動を推進するとともに、研究成果については、市内水産加工業者や地元漁協等に対して情報提供と技術移転を図り、連携強化にも努めている。
	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	市内水産加工業者に対する商品開発力及び加工技術力向上のための支援事業であり、市が主体的に実施すべきである。
	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	市内水産加工業者による商品開発力向上及び商品化実現に向けての情報提供と技術移転の手法の検討が必要にある。
	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	各種補助・助成事業の活用の検討。
	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	根室市沿岸資源利活用ビジョンに基づいて事業を実施しているが、ビジョンの取組み方針に合致していれば、他の事業を統合することも考えられる。
	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	技術開発及び技術移転の段階、商品化実現に向けた連携段階にあるため、現状では受益者負担は困難である。

#### 6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和5年11月